



なきむし せいとく

たじまゆきひこ作 どうしんしゃ 童心社

「こは 一九四五年の沖繩。ぼくはせいとく。「なきむし
（泣き虫）」とよばれています。おとうは兵隊になって
島をでて、中学生のけんたくにいには鉄血勤皇隊に
なりました。だから、ぼくがアンマーと妹をまもるの
です。でも、アメリカ軍とのたたかいにまきこまれ、ア
ンマーはしんで、ぼくは妹と
はぐれてしまいました。
日本にある米軍施設の70パーセント
が、沖繩に集中する現実。沖繩に
40年以上通い続けた著者が、平和
への願いを込めて描きます。

